

首都圏物流の重要拠点である 相模原プラットフォームをリニューアル！

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）は、首都圏での物流強化の一環として、相模原プラットフォーム（神奈川県相模原市）を全面改装し、12月13日に竣工しました。本格稼働は2024年4月に予定しています。

当社の商品物流拠点の1つである相模原プラットフォーム（以下、相模原PF）は、建屋の老朽化に伴い2021年に閉所し、近隣の多摩PF、川崎PFなどに業務を振り分けていました。しかし、物流量の増加や交通事情の変化に対応し、お客様にタイムリーに商品をお届けするために、この度、全面改装を行い2024年4月から本格稼働する運びとなりました。

今後は当社商品だけでなく、クリナップロジスティクス（株）の外販物流の拠点ともなり、クリナップロジスティクス（株）による倉庫業の展開も予定しています。

【相模原プラットフォーム 概要】

- ・ 住 所：神奈川県相模原市緑区西橋本 3-11-14
- ・ 敷地面積：約1,088坪
- ・ 延べ床面積（倉庫）：約446坪
（事務所棟）：約30坪
- ・ 機能：幹線トラックバース 2台（10t車）
支線トラックバース 8台（2t車）



新・相模原プラットフォーム外観



竣工祭と安全祈願も行いました

※右記より画像がご入手できます：<https://cleanup.jp/press/>

お問い合わせ
クリナップ(株) 総務部 広報課
<https://cleanup.jp/>